



10月のクラスだより

🍂スポーツの秋です。幼児クラスは毎週木曜日に高木先生の体育指導を受けています。運動が好きになるように、運動機能の向上はもちろんですが、ルールや決まりを守る事、友だちと力を合わせたり、助け合ったり、応援する気持ち等々沢山の事を習得しています。10/9(土)の運動を発表する会では、子どもたちの成長と沢山の発見や気付きがあると思います。沢山の拍手をお願いします。職員の心のこもった大きな大きな金メダルを用意しています。

🎃10/29はハロウィンパーティーです。只今、準備中！全園児、全職員で盛り上がります。今年も近隣の老人会に、お手伝いしていただく予定です。

ゆり組

組体操、かけっこ、リレーの練習が本格的に始まりました。まだ、ひとつずつ声をかけていかないと動けません、本番には、堂々と演技や競技ができるように引き続き練習をしていきます。本番は、沢山の拍手をお願いします。

来月は、焼いも大会、バス遠足、ハロウィンなど楽しい行事が沢山あります。また就学児健診等も始まりますので予定をよく確認して下さい。



大路

れんげ組

涼しい日も増え過ごしやすい季節になりました。雨が降っていないと「外に行こう！」と毎日朝から元気なれんげ組です。夏から秋の虫に変化していることに気付き、今までいなかった虫を見つけて大興奮!! ですが…せっかく捕まえたのにつぶしてしまったり、踏んでしまうこともあるので、生き物の大切さをみんなで知りながらたくさん虫や自然と触れ合っていきたいです。

運動を発表する会に向けて、友だちと誘い合ってかけっこの練習をしたり張り切っています。エアドリームの練習も曲を掛けると笑顔になります。声を掛け合ったり、確認しながら、頑張っています。楽しみにしててください。 大谷

すみれ組

「よーい ピー」の笛の合図で元気にかけっこをしているすみれ組さん。もうすぐ、運動を発表する会!!「アーンパーンマン」と恥ずかしそうにかけ声をかけながら楽しく体操もしています。子どもたちが作った旗もとってもかわいいです。「先生!!運動会には、オバケがくるんだよ～??」とハロウィンと勘違い?? おばけが来る事を楽しみにしているお友だちもいます(笑) 当日はみんなで楽しみましょう♪ 今月はお散歩に行ったり、公園に行って遊びたいと思います。

島田

つくし組

子ども同士の関わりがますます深くなり、気の合うお友だち同士で遊びを楽しむ姿があちこちで見られるようになってきました。楽しくなりすぎてもう少し落ち着いて遊ぼうね・・・となってしまうこともあるくらい、賑やかな毎日ですが、元気が何よりですね!元氣いっぱい子どもたちと今月は秋を感じながら散歩や公園遊びを楽しみたいと思います。子どもたちからどんな発見や発言があるか楽しみです。

野村

たんぽぽ組

涼しくなり、お外で元気に走り回る子どもたち。大きいクラスの真似で「よーい・ドン」と走る姿がかわいらしいです。お散歩も大好き。先生と手をつないだり、ベビーカーに乗って公園にGoGo!道中のおしゃべりにも花が咲きます。

季節の変わり目です。体調に気を付けながら、外遊びを楽しみます。

先田



つぼみ組

園庭遊びやお散歩に行く機会も増えました。砂場ではシャベルで砂をすくったり砂を握って感触を楽しんだり、公園では、保育士と一緒に小枝で地面にお絵描きをしたり楽しそうです♪

歩ける子も増え、行動範囲も広がっています。どんな場面でも、かわいい姿とかわいい笑顔をたくさんみせてくれるので、うれしくなります。

10月は季節のものに触れたり、戸外で心地よさを感じながら過ごしたいと思います。

小川

10月生まれのおともだち

- ゆり組 かずまくん ほまれくん りつきくん みらいくん このあちゃん
- れんげ組 いつきくん こうたろうくん
- すみれ組 たけるくん りおちゃん
- つくし組 こうきくん はなちゃん ひまりちゃん りゅうがくん きょうこちゃん
- たんぽぽ組 はじめくん いっけいくん みくるくん
- つぼみ組 そうたくん

1・2・3歳のかみつきって・・・

令和3年度も6ヶ月が過ぎ、子どもたちは落ち着いて過ごし、遊びが充実してきました。自我が芽生えてくると「あれがしたい」「これがしたい」と色々な欲が出てきます。お友だちと関わりたいという気持ちも強くなってきますが、言葉で自分の意思がうまく伝えられず、引っかく、かみつく等で自分の気持ちを表現したり、お友だちと関わろうとします。この年齢の子どもたちにとっては、「感情表現」であって、相手に怪我をさせようとか傷つけようという思いはありません。

トラブルは社会性の芽生えです。園ではいつも先回りしてトラブルを回避するのではなく、子どもの他者への関わりを尊重し、思いを代弁してあげながらコミュニケーションのかけはしになるように関わっています。

噛むことは痛い、してはいけないということは言葉でしっかり伝えていきます。

言葉が増えその感情をコントロールできるようになると噛みつきも減ってきます。

子どもたちが安全に安心して過ごせるようにして今後も家庭と連携をとりながら子どもの成長を助け見守っていきます。

ご理解とご協力よろしくお願いいたします。